

令和7年度 学校評価書

松阪市立飯高中学校

めざす学校像	(1) 生徒にとって学ぶことが楽しく、満足感や充実感を味わえる学校 (2) 家庭の要望や期待に応え、信頼される学校 (3) 地域に根ざし、積極的に地域に発信する学校 (4) 教職員にとってやりがいがあり、お互いに教職員としての力を磨く学校	重点目標	(1) 授業を楽しくわかりやすく実践し、学びを深める授業の工夫を図る。 (2) 地域を知り、地域の教育資源を活用して学び、地域ぐるみの教育活動の展開を図る。 (3) 生徒の話をよく聞き、思いによりそい、豊かな心と良好な人間関係の育成を図る。 (4) 未来を切り拓く力を養う。
項目	具体的な内容	評価指標・達成目標	自己評価・達成状況
確かな学力の育成	① わかる授業、意欲を引き出す学習指導が行われているか。 ② iPadをはじめとするICT機器を効果的に活用しているか。 ③ 小中高の連携を積極的に取組むことができたか。 ④ キャリア教育の充実を図ることができたか。 ⑤ 家庭学習の習慣ができていますか。	① 生徒アンケートで「授業は、わかりやすい」について肯定的な回答が85%以上。 ② 生徒アンケートで「iPad等機器を使った授業は、学力が高くなる」に肯定的な回答が85%以上。 ③ 自己評価で「中高一貫教育」「小中授業交流・授業参観」に肯定的な回答が85%以上。 ④ 保護者アンケートで「将来の進路や生き方について適切な指導を行っている」に肯定的な回答が85%以上。 ⑤ 生徒アンケートで「毎日どのくらい家庭学習をしているか」に1時間以上が60%以上。	① 肯定的な回答は、89.7%で達成できた。 ② 肯定的な回答は、64.1%で達成できなかった。 ③ 肯定的な回答は、100%と88.9%で達成できた。 ④ 肯定的な回答は、88.9%で達成できた。 ⑤ 1時間以上の回答は、38.5%で達成できなかった。
地域学習の充実	① I-HOPE・人間と社会の学習では、主体的に活動できたか。 ② コミュニティスクールを基盤にした地域の活動ができたか。 ③ 学校だより、HPを通して積極的に学校の情報を発信しているか。 ④ 地域の人材を活用して、教育活動ができたか。 ⑤ 学校祭の充実を図ることができたか。 ⑥ 地域行事への参加協力ができたか。	① 生徒アンケートで「I-HOPE・人間と社会には、意欲的・積極的に取り組んでいる」について肯定的な回答が85%以上 ② 生徒アンケートで「地域での活動や体験学習で身につける力は自分にとって大切なものなる」に肯定的な回答が85%以上。 ③ 保護者アンケートで、「学校の様子を通信やホームページ等でよく伝えている」に肯定的な回答が85%以上。 ④ 保護者アンケートで、「地域の人の協力を積極的に得て教育活動を進めている」に肯定的な回答が85%以上。 ⑤ 生徒アンケートで「学校行事は、生徒の意見をよく取り入れて実施されている」に肯定的な回答が85%以上。 ⑥ 自己評価で「地域での活動や体験学習で身につける力は生徒にとって必要なものである」に肯定的な回答が85%以上。	① 肯定的な回答は、I-HOPE94.9% 人間と社会97.4%で達成できた。 ② 肯定的な回答は、97.4%で達成できた。 ③ 肯定的な回答は、97.2%で達成できた。 ④ 肯定的な回答は、100%で達成できた。 ⑤ 肯定的な回答は、89.7%で達成できた。 ⑥ 肯定的な回答は、100%で達成できた。
豊かな人間関係の構築	① 生徒のつながりを大切にしたい取組に努めたか。 ② 人権の視点に立った授業づくりの実践ができたか。 ③ 家庭との連携を図ることができたか。 ④ 教育相談の充実を図ることができたか。 ⑤ 問題等が起こった時、適切に対応できたか。	① 生徒アンケートで「友だちに伝えたいことをうまく伝えることができる」に肯定的な回答が85%以上。 ② 保護者アンケートで、「子どもには、人権を大切にしたい心や態度が育っている」に肯定的な回答が85%以上。 ③ 保護者アンケートで、「授業や行事を参観する機会をよく設け、連携をはかっている」に肯定的な回答が85%以上。 ④ 生徒アンケートで、「先生には、気軽に相談ができる。」に肯定的な回答が85%以上。 ⑤ 保護者アンケートで、「悩みやいじめなど困っていることに適切に対応している」に肯定的な回答が85%以上。	① 肯定的な回答は、79.5%で達成できなかった。 ② 肯定的な回答は、97.2%で達成できた。 ③ 肯定的な回答は、100%で達成できた。 ④ 肯定的な回答は、84.6%で達成できなかった。 ⑤ 肯定的な回答は、97.2%で達成できた。
職員に明るく元気な教員であるため	① 勤務時間の軽減を工夫できたか。 ② 休暇はとりやすく、一定の日数を取ることができたか。 ③ 定時退校日を週1回以上設定し、退校することができたか。 ④ 部活動の休養日を週2回設定し、実施することができたか。	① 時間外勤務月45時間以上、年360時間以上の職員が0人。 ② 年間休暇取得日数を昨年より多く取得する職員の割合80%以上。 ③ 設定した日の定時に退校できた職員の割合80%以上。 ④ 予定通りに休養日を実施できた部活動の割合80%以上	① 月45時間以上の職員は延べ24人(R6は3人)、年360時間以上の職員は5人で達成できなかった。部活指導があるので仕方ないと思う。 ② 年間休暇取得日数を12日以上取得できた職員は7人、割合は63.3%で達成できなかった。休日勤務の振替休日は100%取得している。 ③ 設定した日の定時に退校できた職員の割合は77.0%で達成できなかった。 ④ 予定通りに休養日を実施できた部活動の割合は100%で達成できた。

	自 己 評 価	学 校 関 係 者 評 価
成果 (強み)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での活動や体験学習や地域の人との協力を得て進める探究学習を楽しみにして、積極的、意欲的に取り組んでいる。 ・生徒が困ったとき、間違った行動をとった時、適切に指導し、保護者との連携・連絡をしっかりと取ることができている。 ・地域の学校として温かく支えられ、見守られている。学校運営に対して肯定的で、協力的な保護者や地域の方がたくさんいる。 ・生徒は将来の夢や目標を持ち、学校生活を意欲的に取り組んでいる。挨拶、返事、清掃がしっかりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、1週間ずつの自由参観日は良かった。それでも、来られない保護者もいるので、いつでも参観できるとありがたい。 ・生徒はいつでも気持ちの良い挨拶をしてくれる。 ・飛び出しやすい危険な交差点があるので、毎年確認して、安全を呼びかける。 ・飯高祭文踊りの歌を歌ってくれる生徒がいてありがたかった。文化を継承して行ってほしい。 ・予定が合わず、参加できないことが多かったので、学校行事にもっと参加したかった。I-HOPE は楽しみにしている。 ・様々な活動を香肌地区に広げてほしい。 ・CS コーディネーターとして職員と連携して、助け合って活動できた。 ・子供の数が減少しているので、保・小・中が一体となり、地域ぐるみで学校運営を考えていけるようにしたい。 ・来年度はCSのメンバーと生徒、先生との触れ合いの機会を多くしたい。保護者とともに活動していく。
課題 (弱み)	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・スマホ・タブレットの使用時間が長い。(毎年、同じような結果が出ている) ・読書離れが激しいのは時代の流れかと思う。家庭での読書の時間が短いのは毎年変わっていない。 ・生徒も保護者も家庭での時間の使い方に課題があると感じている。 	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携を密にして、学校での様子や家での様子を情報共有して課題解決に取り組んでいく。 ・生徒自らが学習に意欲的になるような学習課題を出せるように各教科で考え、家庭学習にとりくめるよう保護者と協力して取り組む。 ・朝の読書の時間を設定している。読み聞かせは月に1回。今年は開放図書館で紙芝居とストーリーテリングを開催した。 	